



7月ほけんだより

大社高校保健部

はじめじめ蒸し暑い日が続いています。梅雨が明けると本格的な夏がやってきて、さらに暑くなります。来週から夏休みに入りますが、部活動や勉強、遊びなどで忙しくなりそうですね。たまには休養をとり、夏を元気に乗り切りましょう。

定期健康診断結果(お知らせ)を配付します

1学期に健康診断を実施しました。その結果、所見ありの人には各種検診結果のお知らせを配付していますが、受診はできていますでしょうか。夏休みは治療のチャンスです。まだ受診していない場合は、時間のとりやすい夏休み中に済ませるとよいですね。また学期末には、すべての検査・測定の結果を一覧にした「定期健康診断結果(お知らせ)」を配付しますので保護者の方もご覧ください。これを機会に、家庭で自分の健康について確認してみてください。

全員に配付します

受診をして治療・検査を受けた人は、受診結果を記入して、保健室まで提出してください。

健康診断・身体測定時の結果が記入されています。

※受診後の結果は反映されていません。

※耳鼻科検診は、2・3年生は希望者のみの実施のため、受けてない場合は空欄になっています。



熱中症と新型コロナウイルス感染症に注意！！

今年の夏は、身体が暑さに慣れておらず、汗をかいて体温を下げるができなかったり、マスクを装着していることで、体内に熱がこもりやすくなっているため、熱中症になってしまうリスクも高まります。



室内でも熱中症対策が必要です！



総務省 消防庁のデータ(令和5年5月~9月)によれば、熱中症の発生場所の約4割が「住居」(敷地内全ての場所を含む)だそうです。次のような点に留意して、室内でも熱中症を予防しましょう！



部屋の温度・湿度をこまめに確認する

高温多湿ではないですか？



のどがかわいていなくてもこまめに水分を補給する

汗をかいたときは塩分も！



適切な室温(目安は28℃以下)に保つ

エアコンの除湿機能も活用しよう！



夜間(就寝中)の熱中症にも注意しましょう。適切にエアコンなどを使い、寝る前の水分補給も忘れずに！



そしてあわせて注意しなくてはならないのが新型コロナウイルス感染症です。実は今、熱中症と新型コロナを同時に発症する人が増えているそうです。熱中症と現在流行している新型コロナの症状の特徴を見比べてみると、同じような症状が多く、見分けることが難しくなっていると…

原因としては、①夏の暑さで弱った身体は免疫力が低下しているため、両方にかかりやすくなっていること。②熱中症と新型コロナウイルス感染症への対策が相反すること。同時発症することで全身状態が悪化する可能性もあるようなので、対策をきちんとすることが大切です。とはいっても、マスクの着用や換気については悩ましいところなので、その都度、状況を見て対策していきましょう。



高校2年生 及び 3年生の 女子生徒のみなさん

HPVワクチンのキャッチアップ接種について

HPVワクチンは、令和4年4月に接種勧奨が再開され、小学校6年～高校1年相当の女子を対象に、定期接種が行われています。

さらに、積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方に対し、従来の定期接種の対象年齢を超えた接種の機会が設けられており、実施期間は令和7年3月31日までとなっています。

HPVワクチンの接種は、3回の接種完了まで約6ヶ月間かかるため、無料で接種を完了するには、初回接種を令和6年9月までに行う必要があります。

【キャッチアップ接種の対象者】

1997年4月2日～2008年4月1日生まれで、過去にHPVワクチン接種を合計3回受けていない女性

詳しい内容は、厚生労働省ホームページにてご確認ください。

2024年2月

子宮頸がん予防のために今できること

平成9年度～平成19年度生まれの女性で

HPVワクチン接種がまだお済みでない方へ

接種機会を逃した方は
「**キャッチアップ接種**」が
受けられます

子宮頸がんは、若い年齢層で発症する割合が比較的高いがんです。

毎年1万人以上の女性が子宮頸がんにかかり、
毎年3,000人近くの女性が子宮頸がんによって亡くなっています。

公費による接種は

2024年度末(2025年3月末)まで

接種は合計3回で、完了するまでに約6か月間かかるため、
接種を希望する方は、お早めの接種をご検討ください。

HPVワクチンの「キャッチアップ接種」についてもっと詳しく知りたい方はこちら

厚生労働省ホームページ

厚生省 キャッチアップ 検索



©対象の方に、お住まいの市町村からご案内が届いています。お手元がない場合は、お住まいの市町村にお問合せください。